

ハザードマップをどう活用するの？



- 自宅や勤務先周辺などの危険箇所を確認する
- 避難する場所や避難経路など避難行動を確認する

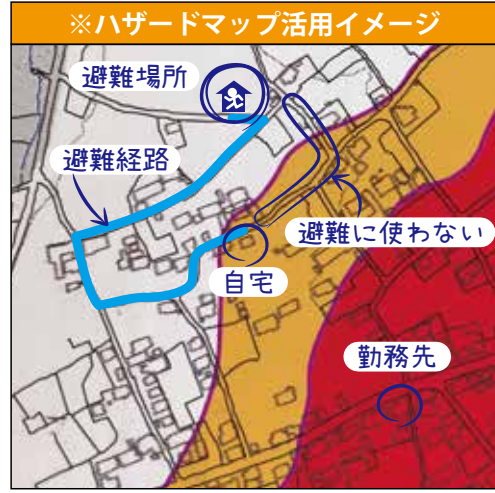
※地震や水害、土砂災害などあらゆる場面を想定しておきましょう。

※災害について、家族や親戚と話し合うことや実際に避難経路を歩いてみることも大切です。

ハザードマップを掲載している「安中市災害対応ガイドブック」は困危機管理課または総務管理課でお渡しできます。また、市ホームページからもご覧になれます。



身 近な危険箇所を 事前にハザードマップ を使って確認



土砂災害（がけ崩れ）

警戒区域 特別警戒区域

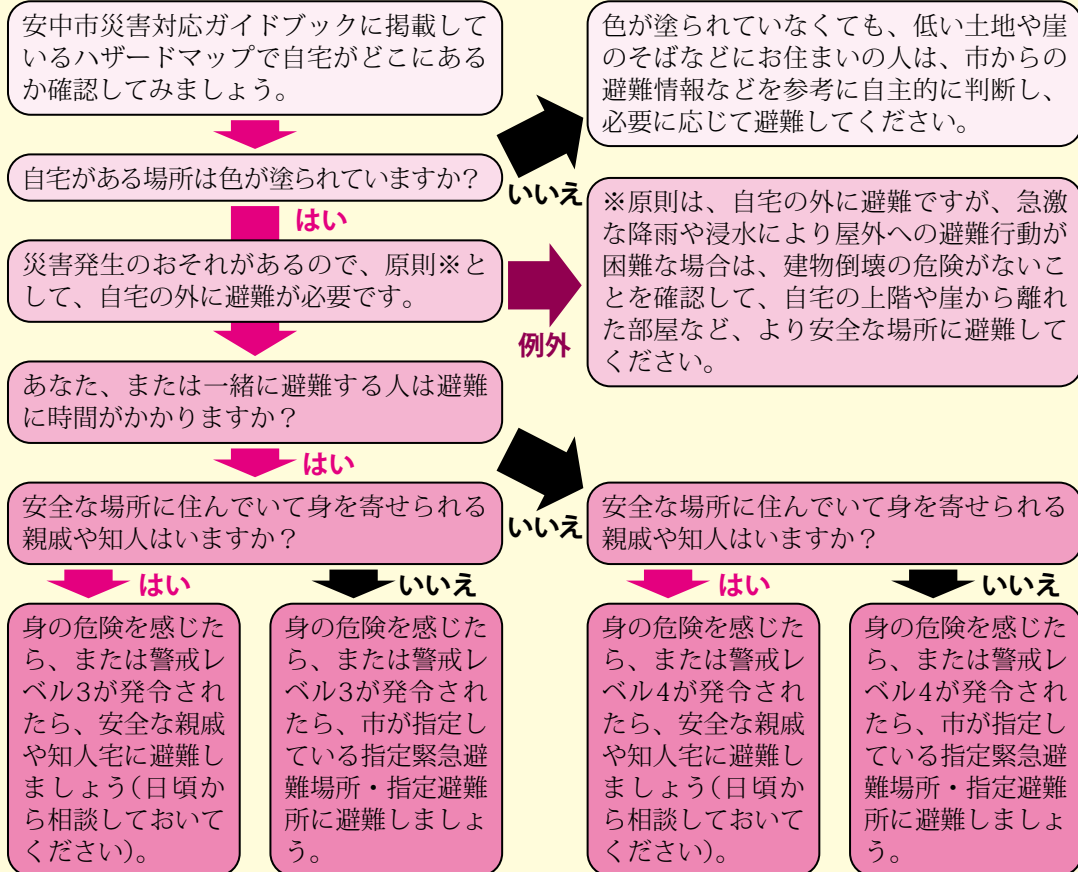
※実際のハザードマップとは異なります。

備えあれば 憂いなし

災害から身を守る

あなたがとるべき避難行動は？ 避難行動判定フロー

スタート



近年、全国各地で激甚化した豪雨や地震などの災害が発生しています。本市においても、昨年10月に台風第19号が接近した際にも市内全域に避難勧告を発令しており、今後も災害発生が懸念されます。新型コロナウイルス感染症が終息して

ない現況においても、災害はいつどこで発生するかわかりません。そのため、災害に備えて準備をする必要があります。皆さんのお住まいの地域の災害リスクや避難場所・避難経路、避難に必要なものなど、事前に確認しておきましょう。